

# 二町内自治会新聞

## 地蔵堂新築工事着工へ

地蔵堂修復工事が自治会に持ち込まれたのは、昨年一月でした。

四月公民館の総会の折、運営委員の皆さんに地蔵堂について提案したところ賛同を得たので早速地蔵堂修復工事に関する期成会を結成しました。

趣意書を作成して健軍本町の皆さんに寄付をお願いすることにしました。昨年末の寄付の集計は、三十万円を突破することになった。皆さんのご芳志に対して深く感謝申し上げた次第です。

しかし三十万円では、地蔵堂はできません。

この地域には、古い昔から残っているもので現在問題になっている地蔵堂と天社神社という同祖神が存在します。いつの間にか地蔵祭は無くなり、また天社神社の祭りは、今も続けられていま

事務局  
村上徹郎  
TEL 368-5384  
住所 健軍本町 26-3

村上組、中組、古屋敷組の三つの団体が一緒になって、年に一回春分の日頃祭りをやっている。この方々は、古き良き時代を思いながら、郷土に強い愛着を持っておられます。この方々に期成会に入って頂き、後の不足分をお願いすることにしました。

工事業者は、木造が四人、石像が一人でした。木造の見積もり額は、六十万円から九十万円、石造の場合は、三十万円から五十万円でした。期成会を開き、木造か石造か、価格等について話し合いました。

その結果、満場一致で石造になり、価格は、四十万円に決定しました。除幕式の費用を十万円とし合計五十万円を目標額にして、三つの組の組頭の方々にお願いすることにしました。

十日足らずの間に四十万円相当の寄付が集められ、合計額は、七十万円を超えることになりました。素晴らしい郷土愛だと思えました。天社神社組み内の皆さんには、心より御礼申し上げます。折角集めたお金は、なるべく残さないようにしなければならぬと思います。

残りの二十万円は、地蔵堂の周りに柵を作るとかその他地蔵堂の充実のために使わせて頂きたいと存じます。地蔵堂について、分かっている範囲で説明を致します。

石材業者は、荒木石材にお願することにしました。石材は、中国産の灰色ミカゲ石を使用、大きさは、現在のものと同じ位になります。

屋根は、神社の屋根のように反りを入れてくれるそうです。反りを入れることにより石材の厚さが倍になり、金額も予定額オーバーすることになります。その分は抑えてもらいました。

土台の表面は、既存のものを取り払い、新しくして工事に取り掛かる。石垣等の綻びや汚れは綺麗に掃除してくれることになっています。工事開始は、六月下旬から、工事完了は七月の末となっております。除幕式、地蔵祭については、後日検討してお知らせすることにします。

荒木石材のサービスで地蔵堂の沿革、期成会の名前、高額寄付者の名前等、地蔵堂の壁に彫って頂くことになりました。

自治会役員の交替  
村上洋介さんは自治会の理事として七年間お勤め頂きました。隣保組長さんとのコミュニケーションを大切にされ、自治会の目標達成に大変貢献されました。また自治会主催の町内ゴルフには設立から今日までご尽力されております。長い間、ご苦勞様でした。後任として、小山優晴

さんが、自治会の理事になられました。たけみや五行歌の先生も務めておられます。

真面目でやる気満々ですがまだ現役の仕事を持つておられるので行き届かないことがあるかもしれません。が宜しくお願致します。

小佐田 勉さんは、自治会理事を長く勤められ引き続き監査をお願いしております。都合により辞任の申し出がありました。長い間、ご苦勞様でした。これからも宜しくお願致します。後任には、徳永 博さんがなられました。つい最近まで自治会理事を務めておられましたので自治会には、大変理解あり。いろいろな面で活躍を期待したいと思えます。

さつまいもの苗植え  
公民館行事として、子ども会の体験学習を計画しました。

一、期日 六月七日(日)  
二、場所 萌の里(西原村)  
三、日程 萌の里と交渉して後日お知らせ

四、交通機関バスを利用  
萌の里が二台のバスを用意します。少々無理する場合は、何台か自家用車をお願いすることも有ります

五、参加者については、損害保険をかけるので、姓名、住所、生年月日等を役員さんにはお願することになります。

八丁馬場剪定作業  
一、期日 六月十四日  
二、集合場所 健軍小学校南門  
三、日程

① 午前八時 作業についての説明  
② 午前八時十分 作業開始  
③ 正午作業終了

◎健軍神社より、八丁馬場を良くする会へ六器のトリマーの寄贈がありました。お陰で作業効率が上がります。有難うございました。

火災報知機について  
火災報知機のご入用の方は、田原商会(三六九一六四三二)へ連絡下さい

火災報知機のご入用の方は、田原商会(三六九一六四三二)へ連絡下さい